

松本市中学校部活動地域移行に伴う各競技団体移行方針

No.	種目	移行方針	具体的な受け皿
1	陸上競技	<ol style="list-style-type: none"> 1 休日部活動について、市内中学校陸上競技部を4つのグループに分けてできるだけ合同練習として活動（令和6年4月～） 2 各グループは、該当の学校の参加が基本だが、全員が保険に加入し、他のグループへの参加も可（選択制） 3 部活動のない中学校生徒は、クラブチームで活動（合同練習参加中学校の部員の参加も可） 4 平日は各学校を中心に活動、休日は合同練習として活動 5 今後、休日の合同練習を土台として、各グループを地域クラブ化へ（どのグループへの参加も可） 	休日は、市内中学校陸上競技部4つのグループ又は3地域クラブでの活動 別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照
2	ソフトテニス	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年度は、基本的に平日、休日ともに各校の部活動で行う 2 今後、受け入れ可能な地域クラブの整備に取組み、生徒、家庭が自由に選べる環境づくりを進め、都度、市HP等で家庭へ周知 3 中体連大会への参加は、学校か今後立ち上がるクラブを生徒、家庭が選択 	別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照
3	バレーボール	<ol style="list-style-type: none"> 1 松本バレーボール協会主催の松本バレーボール教室を個人登録（参加）型として実施（令和5年度～） ※中学校にバレーボール部がない場合でも、登録して月2回の活動へ参加可 2 平日は各学校で活動、教室以外の休日部活動は、令和6年度以降も学校単位で今までどおり活動 3 中体連大会へ参加している受け入れ可能な地域クラブあり 	別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照
4	バスケットボール	<ol style="list-style-type: none"> 1 松本バスケットボール教室主催の完全個人参加型練習会の実施（令和4年度～） (1) 令和5年度実績：男女100名が登録・参加。年5回実施。今後増やしていく予定 (2) 上級・中級・基礎コースを設定。人数制限なし 2 中体連大会へ参加している受け入れ可能な地域クラブあり 	別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照
5	卓球	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年度から休日部活動を実施可能なクラブへ移行 2 可能な限り、休日に卓球をやりたい中学生が近くに行けるような状況を作る。空白の地域については、当面、各クラブの受け入れ可能な中学校を拡大していくことで対応 	別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照
6	軟式野球	<ol style="list-style-type: none"> 1 市内中学校軟式野球部を5つの合同部活動に統合して活動（令和5年8月～） 2 平日は各学校で活動、休日は合同部活動として活動 3 中体連大会は学校単位ではなく、5つの合同チームがそれぞれ出場 4 今後、合同部活動を土台として、地域クラブへの移行を進める 	市内中学校軟式野球部を5つの合同部活動に統合して活動 別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照
7	サッカー	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校(地域)単位で中体連大会に参加できるサッカークラブの立ち上げを検討中 2 近年の慢性的な選手不足という現状から、近隣地域同士で、その年に人数が足りている、いないに関わらず合同による活動を今後検討 3 中学校にサッカー部が無く、サッカー競技を希望する選手は、今後立ち上がる全てのクラブへ参加可 (詳細は、今後立ち上がったクラブの情報をご確認ください。) 4 クラブユース連盟クラブへ所属した場合は、登録連盟が異なるため、中体連大会への参加不可 	別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照
8	バドミントン	<ol style="list-style-type: none"> 1 市内のバドミントンクラブが立ち上げた「まつもと城東バドミントンクラブ」が実施主体となり、地域移行のモデルケースとして実施（令和5年4月始動） 2 生徒の活動の場として、まつもと城東バドミントンクラブをはじめとする、受け入れ可能な地域クラブの整備に取組み、生徒、家庭が自由に選べる環境づくりを進め、都度、市HP等で家庭へ周知 3 中体連大会への参加は、学校かクラブを生徒、家庭が選択 	別紙「松本市の中学校部活動地域移行に伴う受入団体一覧」参照
9	剣道	<p>【案：調整中】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な考え方 松筑剣道連盟に加入している道場の中で、中学生の指導ができる道場で体制を整備し、中学生・保護者が道場を自由に選択して加入・活動できる環境を整える。必要に応じて、松筑剣道連盟として新規道場の新設も検討 2 進め方：松筑剣道連盟として全体の取りまとめを行いながら以下を進める。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和6年度 <ol style="list-style-type: none"> ア 中学生指導ができる道場にて、各々体制整備を進める イ 中学生指導ができる道場がない地域は、松筑剣道連盟として、近くの道場の紹介/道場新設など対応を検討 ウ 各校剣道部に、それらの道場を紹介して移行先・移行方法を検討のうえ、各道場と調整してもらう (部活全員が同じ道場に通うか、各自が選択するか、など) (2) 令和7年度 部活動を中心に活動するが、移行先道場への参加も開始する (3) 令和8年度 地域道場での活動に完全移行する 	別紙「松本市中学校部活動地域移行に伴う受入れ地域クラブ団体一覧」参照